

# 静岡県の文化振興施策

## ふじのくに文化振興基本計画の概要

### これまでの取組

- ◎第1期文化振興基本計画（H20～H22）
  - ・「第24回国民文化祭しずおか2009」開催
  - ・文化政策セミナーの開催
- ◎第2期文化振興基本計画（H23～H25）
  - ・「ふじのくに芸術回廊」を基本目標に設定
  - ・文化資源データベースの設置
  - ・衣食住ミーティングなど、生活文化の再認識
  - ・アートマネージャー養成講座の実施
- ◎第3期文化振興基本計画（H26～H29）

### 基本目標

＜本県文化振興の基本方針＞  
「みる」、「つくる」、「ささえる」人を育て、感性豊かな地域社会の形成をめざす

### ＜計画の基本目標＞

#### ふじのくに芸術回廊の実現

いつでも、どこでも多彩で魅力的な文化の花が咲き、国内外から憧れられる県づくり

### 第3期文化振興基本計画の特徴

- ◎ 文化の範囲を、暮らしの全般として幅広く捉えた
- ◎ 文化力の地域づくりへの活用を重点施策として追加
- ◎ 文化活動をささえる役割を担う団体等の組織、人材の充実を支援

### 6つの重点施策

#### ＜みる＞ 文化振興の基盤・人づくり

県民  
子ども

##### ① 子どもが本物の文化に触れる機会の充実

本県の将来を担う人材を育成するため、感受性豊かな時期に上質で多彩な文化・芸術に触れ、豊かな感性や創造性が育まれる機会を充実する

##### ② 多彩な文化活動と交流の拡大

県民が文化・芸術に数多く触れ、様々な文化活動に自ら参加できる環境づくりを進め、県内で多彩な文化活動が展開されるための基盤を形成する

#### ＜つくる＞ 魅力ある文化の創造と発信

芸術家  
文化活動団体

##### ③ 憧れを呼ぶ創造活動の発信

創造性にあふれ、活力ある魅力的な地域づくりを進めるため、他の地域から憧れを呼ぶような魅力ある文化・芸術の創造活動を本県から発信する

##### ④ 誇りを育む文化資源の発掘と魅力向上

本県の多彩な文化資源を地域の魅力に結びつけるため、個性ある文化資源への再認識や、価値の向上に向けた取組を進める

#### ＜ささえる＞ 文化を発展させる体制づくり

市町、文化施設、  
NPO、企業等

##### ⑤ 文化力の地域づくりへの活用

文化の持つ価値や力が生かされる魅力的な地域社会をつくとともに、「ささえる」人や団体の活動の場を広げるため、文化と幅広い分野との協働の実現に向けた取組を進める

##### ⑥ 地域の文化拠点づくり

文化的魅力にあふれた活力ある地域社会をつくるため、劇場法の趣旨も踏まえながら、市町、文化施設、アートNPOなど、「ささえる」役割を担う組織、人材の充実を進める

## 文化振興施策の展開

県では、文化振興基本計画に記載の6つの重点施策に取り組み、東静岡駅周辺においては、県コンベンションアーツセンター「グランシップ」、県舞台芸術公園（静岡県舞台芸術センター（SPAC））、県立美術館の3つの拠点を中心に展開している。

また、県立大学は、知的資源により地域課題の解決に貢献する文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」に採択されたほか、来年度はふじのくに地球環境史ミュージアムの開設により、文理融合による新しい「地域学」の展開を図る。

なお、3拠点（県有3施設）の基本理念、施設概要及び主な事業は以下のとおり。

### 【グランシップ】

#### ○基本理念

学術、文化及び芸術の振興並びに国内外との交流を図る。

#### ○施設概要

階数	地上12階・地下2階	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄骨造
敷地面積	36,009 m <sup>2</sup>	延床面積	60,630 m <sup>2</sup>
開館日	平成11年3月13日		
主要施設	大ホール、中ホール、会議ホール、交流ホール、展示ギャラリー、静岡芸術劇場、会議室(19室)、映像ホール、託児室、練習室、情報ラウンジ、グランシップ広場、駐車場 等		

#### ○主な事業等

##### ア（公財）静岡県文化財団

- ・自主企画事業  
親子で楽しめる世界の児童演劇やアートイベントの開催
- ・芸術文化普及事業  
舞台芸術、伝統芸能等の鑑賞事業等の実施による、本物の文化に触れる機会の充実
- ・貸し館業務  
ホール、会議室、リハーサル室、広場等の貸出

##### イ 舞台芸術劇場

（公財）静岡県舞台芸術センター（SPAC）の活動拠点として、専属スタッフによる独自作品の制作、国内外の優れた舞台芸術作品の公演等を開催

## 【舞台芸術公園】

### ○基本理念

世界に通用する舞台芸術を創造するとともに、舞台芸術の発展に必要な人材の育成等を図る。

### ○施設概要

敷地面積	約21ヘクタール
延床面積	6,747.30㎡
開館日	平成9年3月
主要施設	野外劇場、アトリエ棟、稽古場A棟、B棟、本部棟、研修交流宿泊棟、研修所、倉庫、屋外トイレ

### ○主な事業等

#### ア 作品発表の場

野外劇場や稽古場などの施設を備え、SPACの創作活動や発表の場、さらには人材育成の場として活用

#### イ 公園利用

富士山を臨み、豊かな自然を味わえるだけでなく、舞台芸術の創造の地を体感できる交流の場としての公園

## 【静岡県立美術館】

### ○基本理念

美術の振興を図り、もって県民の文化の発展に寄与する。

### ○施設概要

建 物	本館	ロダン館
構 造 (延面積)	鉄骨鉄筋コンクリート造2階建 (9,238.51㎡)	鉄筋コンクリート造一部鉄骨2階建 (3,024.36㎡)
主要施設	展示室7室、展示ギャラリー2室、収蔵庫3室、講堂、講座室、実技室、レストラン、カフェ	展示室(1、2階)、関係資料コーナー
開館日	昭和61年4月18日	平成6年3月23日

### ○主な事業等

#### ア 展覧会事業

- ・企画展、収蔵品展、移動美術展

#### イ 教育普及事業

- ・専門家等による講演やボランティアによる作品解説
- ・親子で美術品の共同制作体験や絵の具や粘土で遊ぶ体験
- ・実技・鑑賞講座と学芸員の出張美術講座